



GIFA は G ujo Hachiman I nternational F riendship A ssociation の略です

Vol.53

発行

郡上八幡国際友好協会

「世界に広がる『和の心』」

会長 辻 治美

令和6年元旦、能登半島大地震が発生しました。被災されました多くの皆様に関心からお見舞い申し上げます。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症も5類に移行され、まだまだ油断はできませんが少しずつ元の生活が戻ってきました。GIFAの活動は、岐阜大学医学部「南フロリダ大学医学部との交流事業」からスタートし、岐阜大学サマースクール・郡上八幡プログラム、岐阜県世界青年友の会主催・UOW大学香港校大学生受け入れ事業等の活動をリモートから実際の受入を再開しました。学校訪問、市内散策、伝統文化体験、郡上おどり等を通じて、実際に交流する事の喜び、大切さ、暖かさ、ありがたさをお互い実感しました。沢山の笑顔に会うことができました。今回は岐阜大学サマースクールの受入は「民宿」を提案させていただきましたが、民宿の皆さんに良くしていただき喜んで戴く事ができました。また、ホストファミリーや留学生との交流にご興味のある方にご参加戴き、学生と交流

会を開催しました。家族対抗ゲーム大会は、大変盛り上がり、お互い文化の違い等理解しながら交流を楽しむことができました。

「やさしい英会話教室」と「やさしい日本語教室」も開催しました。「やさしい日本語教室」の開催前には、郡上国際交流推進協議会主催の「日本語ボランティア養成講座」を受講しボランティアとしての心得や指導法など具体的なスキルを学ぶことができました。「やさしい日本語教室」には沢山の郡上在住の方や技能研修生の皆さんが受講してください、多くのボランティアの方々熱心にご指導くださいました。講座の目的は、郡上市内で暮らしておられる外国出身の皆さんとお話する機会を持ち、日本語学習のお手伝いをする事、郡上での生活を楽しくもらえるよう協力する事です。熱心で、優しい、郡上のボランティアの皆さんのお心は、受講生の皆さんに届いていたと思います。打ち上げを兼ねた交流会

も笑顔でいっぱいになりました。

先日、嬉しいお客様が来られました。以前郡上高校ALTをしておられたジェローム先生のお兄さんウイリアムさんです。ウイリアムさんはジェローム先生が郡上高校勤務の時、丁度開催されていた「やさしい英会話教室」を訪問し英語指導のお手伝いをしてくださった事がありました。今回は休暇をすすため来日され、郡上を訪問されたとのことです。日本の伝統文化にご興味があるとのことで、寒ざらし、お寺を見学された後、書道体験、茶道体験を楽しみました。アメリカではご家族も皆さん日本が大好きで、また是非家族と訪れたいとおっしゃっていました。

このように、私達の活動を通して得た経験、人との交流、郡上の魅力が「また郡上を再び訪れたい。郡上で働きたい。」との思いに広がりつつあると思います。国際理解、国際交流を目的とする私達のささやかな活動がまちづくりのお手伝いに繋がればと願っています。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

岐阜大学夏季短期

Summer School

郡上プログラム

2023年7月15日~7月16日



郡上高校剣道部にて剣道体験

1日目は郡上高校剣道部の見学と交流を行いました。留学生が実際に防具を身に着け、竹刀を振るいながら剣道をするといった貴重な体験ができました。と思います。

本年度の岐阜大学サマースクールでは7名の留学生、アメリカ(男性2名) 中国(女性3名、男性1名) マレーシア(男性1名) を郡上で7/15(土)・7/16(日)の2日間受け入れをしました。コロナに対する制限も緩和されましたが、気になる方々がおられる事も考慮し例年通りのホームステイではなく民宿「小野荘」に宿泊し、2日間にわたり郡上を体験していただきました。



三味線を初体験



郡上おどり体験にて太鼓に挑戦した学生

ていただき郡上おどり体験を行いました。

当日の夜には郡上おどり発

祥祭があることから、かわさき、春駒の踊り方を学び皆で踊りました。「天野屋」で夕食を済ませた後、浴衣に着替え発祥祭を見学し郡上おどりをリアルタイムで体験してい



浴衣をととても喜んでいました



郡上の夜を楽しみました

ただきました。今までホストファミリーとして迎えてくださった方々、やさしい英会話教室の参加者に参加していただき夜の街を散策しながら屋台やお店で交流を深めました。協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。

2日目はホテルを出た後、宗祇水↓旧庁舎記念館↓いが



郡上おどり交流の参加者の皆さん



城下町を散策

わの小路を散策しながら遊童館では水野先生によるクラフトワーク、作品を見ていただきました。その後、庄村家に移動し茶道を体験していただきました。昼食後、ホストファミリーでご協力いただいた家族の方々、やさしい英会話教室参加者とインターナショナルカフェを開き家族対抗ゲームをしながら交流をしまし



遊童館でのクラフト体験

た。

2日間ではありましたが、コロナの制限も緩和され昨年度より多くの留学生が郡上に来てくれた事は本当に嬉しく思います。



茶道体験



発祥祭で一緒に踊りました

〜交流会の感想〜

小学4年生 酒井 更紗

2日間色々な国の人と一緒に、たくさん遊んでもらえたことが楽しかったです！

郡上踊りを練習したり、発祥祭と一緒に踊ったりした事も楽しかったし、交流会でじゃんけん列車や豆つかみなどおかしをかけてみんなで一生懸命に勝負をして盛り上がった事も楽しかったです。

今回初めて中国の人に遊んでもらって、最初は緊張したけど、どんどん仲良くなっていったので嬉しかったです。これからも色々な国の人と仲良くなっていきたいです。また参加したいです。



ます。来年はもっと多くの留学生と交流できる事を願って郡上八幡国際友好協会一同頑張っていきたいと思います。



インターナショナルカフェ(交流会)参加者のみなさん

「やさしい英会話教室」開催

毎年夏に30年以上続いて開催の「やさしい英会話教室」でしたが、新型コロナウイルスの影響で一昨年・昨年と2年続けて中止しましたが、今年は復活でした。

6 / 22日・29日・7 / 6日・13日の4回コースで産業プラザ4階にて開催しました。

講師には市内ALTの3人の先生達を迎え、参加者は15人、自己紹介や海外旅行で役に立つフレーズを学んだり、最終日の「英語で歌おう!」コーナーでは、英語の歌詞を習った後みんなで「カントリーロード」を歌いました。この日の様子は地元のケーブルテレビでも放映されました。



市内ALTの先生 (左ボスク先生・中トーマス先生・右リュウ先生)



参加者のみなさん



「英語で歌おう!」コーナー



先生の出身国について話を聞きました



自己紹介ゲームを楽しみました



レストラン注文のロールプレイング

岐阜県世界青年友の会事業協力 University Of Wollongong (ウーロンゴン) (UOW) College Hong Kongの学生たちとの交流

2023.6.28

6月28日(土) 香港ウーロンゴン大学生からティアさん、レンさん、グロリアさん、ユミコさんの4名が郡上八幡を訪問。

岐阜県世界青年友の会 (GWY) 多文化交流事業プロジェクトの一環で2週間日本に滞在中の1日を郡上で様々な文化体験を通し、日本文化、また、郡上八幡の魅力に触れました。

私達も彼女達と一緒に浴衣に着替えて1日を過ごしました。



郡上おどり体験



茶道体験

茶道体験では、茶道の儀式に参加し、茶道具の使い方やお茶のたて方を学びました。慣れない正座が大変そうでしたが、美しい日本の和菓子には目を輝かせていました。学生たちは茶道を通じた日本文化の深さと繊細さを実感し、お互いの文化を尊重しながら交流を深めました。

天野屋での食事、その後、「郡上おどり」を体験し、踊りに楽しみました。日本の祭り文化を存分に楽しんだ彼らは、郡上八幡の魅力に触れました。

いがわのこみちや宗祇水を散策する中で、四季折々の風景に包まれました。

さんぷる工房の体験では、スマホスタンドなどを作成しました。

最後に、感謝の意を述べながら別れを告げました。香港ウーロン

ゴン大学の学生たちは、今回のプログラムを通じ日本の伝統に触れ、参加者全員が成長する貴重な経験となりました。



学生のみなさんと

日本語ボランティア養成講座

2023年7月3日／4日 ● 場所：郡上市防災センター

今年も昨年度に引き続き、日本語ボランティア養成講座が開催されました。

養成講座に参加後、秋に開催する「やさしい日本語教室」にてボランティア協力をしていただく方が多くなりました。日本語が母国

語ではない方との会話のコツ、教
え方、を知る機会になりました。参
加いただいた方の中から10月開催
の「やさしい日本語教室」へのボ
ランティアにご協力いただきまし
た。

やさしい日本語教室 開催

2023年10月5日～11月2日 ● 場所：郡上市文化センター

日本語を母国語としない郡上市
在住外国人出身者のための「やさし
い日本語教室」を令和5年10月5
日から11月2日まで毎週木曜日計
5回、郡上市文化センター会議室
にて開催しました。この教室は郡
上八幡国際友好協会（GIFA）
の重要テーマである「多文化共生」
の中心的事業として、平成22年

（2010年）より毎年開催して
おり、新型コロナウイルス禍による2年間
の中断を経て令和4年より再開し
ているものです。

この教室の生徒は郡上市に住む
外国人出身者、日本語講師はすべて
市民ボランティアの人たちが担っ
ています。マンツーマンの授業を
志向しており、私達GIFA会員





は基本裏方に徹しています。生徒個々の日本語水準や学ぶ目的に合わせた授業の実施を目指し、毎年参加頂くボランティアの人達と一緒に内容のレベルアップを図っています。外国出身の人達にとってこの教室が単に日本語の習得だけでなく、地域の人達との交流、日本や郡上の文化・歴史などの理解のきっかけになってくれること、これが私達の切なる願いです。

今回の「やさしい日本語教室」



には生徒としてベトナム人の若者達を中心に3か国、13人の外国出身者が集い、ボランティア講師として延べ27名の市民の方々に参加頂きました。初日の開講前に各生徒の日本語レベル、学習目的等を調査し、ボランティア講師の方たちとのペアリングを行ってよいよマンツーマン授業の開始です。教科書は日本語レベル別に多種類用意してありますが、どれを使うか、あるいは教科書を使わないかは各ペアの間で決めてもらっています。



「やさしい日本語教室」の余韻が冷めやらぬ令和5年

11月9日、八幡町「流響の里」にて同教室の修了パーティを開催しました。このパーティには生徒のほぼ全員、ボランティア講師、GIFA会員計40名が参加し、再会を喜び合いました。GIFA会員及び

ます。会場の各ペアの間で笑顔が広がり、会話が弾んでいきます。「郡上弁」を話題にし、練習しているペアもあります。こうして授業時間1時間30分はあっという間に過ぎていき、気が付けば5回目の最終日の授業も終了。生徒の皆さんは「修了証書」を受け取り、ボランティア講師、GIFA会員との「修了パーティ」での再会を約束して帰っていききました。



特別ゲストの音楽演奏、ボランティア講師の方々のアトラクショ



ン、恒例のビンゴ大会等で会場は大いに盛り上がり、あつという間に時間が過ぎていきました。私達はこうした懇親の場は教室での授業とはまた違う意義ある交流機会と捉えており、今後も継続していきたいと考えています。

やさしい日本語教室・日本語ボランティア養成講座に参加して～感想～

●福手 章子 さん

近年の頻発する災害や異常気象などのニュースを見聞きする度に、「私たち日本人でも怖くて不安になるのに、日本の生活に不慣れな外国人の方々にとってはきっと想像を絶するような恐怖かもしれないな」と思っていたものの、いざ自分のようなただの一般人のおばちゃんが彼らの助けになるような事なんて果たしてあるのだろうか…と悶々としていた頃に「広報郡上」で日本語ボランティア養成講座とやさしい日本語教室の存在を知りました。

私は外国語も特に堪能でもないし言語としての日本語の知識も全くないけれど、せめて、郡上の外国人の方々にとって「顔を知ってる、話をした事もある日本人」が1人でも増えたらいいな、と思い参加してみました。

ボランティア養成講座では、日本語学習支援者（いわゆる日本語ボランティア）に求められる「発話調整」と「傾聴」についてとても分かりやすく解説して下さったり、そもそもコミュニケーションとは何かを一緒に考えたり、脳みその普段は全く使わない部分を大いに刺激していただきました。

そして日本語教室にいざ挑戦。やってみると「傾聴」が思っていた以上に難しく、初めはついこちら側から話す事や説明する事ばかりに意識が行きがちになり、反省してばかりでした。

もう一度講座で教わった事を思い出し、まずは「聞く」を心がけ、相づちやミラーリング等で積極的に共感を示したりリアクションしたり、相手が伝えたい事を受け止めると同時に「あなたの日本語はちゃんと伝わってるよ」というメッセージを示す事に意識を持っていくよう努めると、少しずつ通じ合えるようになりました。

この日本語教室は、あくまでも「日本語を教える」ではなく、「日本語でコミュニケーションをとる」という場であり、相手に伝わる言葉を使ってお互いのことを知り合う時間を持つ場です。

振り返ってみると、このようなコミュニケーションは、対外国人だけではなく日本人同士の対話でも日常的に必要な事であり、且つ非常に大切な事でもあり、私自身大変大きな学びの場となりました。

自分の為にも、機会がありましたらぜひまた参加したいと思います。

会員 募集中

国際理解や交流のボランティアに興味がおありの方、ぜひ一緒に活動しましょう。

◆お申し込み・お問合せ
郡上八幡国際友好協会
(郡上市役所秘書広報課内)
☎ 0575-67-1147



<https://gifa.info>



facebook



友だち追加